

賛成マニフェスト

(会長 田部正行)

金堺
中村
山北
和田光司
金沢英児
和田光司
芝 隆
瀧沢由紀子
沢井 義之
高山 久子
戸次 茂夫

鶴谷義
廣 勲
源生
尾崎元英
高橋英兒
芝 隆
瀧沢由紀子
沢井 義之
高山 久子
戸次 茂夫

鶴谷義
廣 勲
源生
尾崎元英
高橋英兒
芝 隆
瀧沢由紀子
沢井 義之
高山 久子
戸次 茂夫

五ジユウボンオメデトウ カイノハツタクダ
ソノタメヨリヨキハナシアイラシテクダ
サイ

ゴセイカイヲシニタス
デンライリマス

コンゴノゴハツ
ナギ ノリコ

五ジユウボンオメデトウ ヨクコロマテ
ツヨクノビタモノトオイワイモワシマス

シカシ ヒデリノコトモアロウシ
カエサレルコトモアリマシヨウ

ミンナヲツナギ ネヲハツチ
スタクマンクナルミワインオリマス

サカモト

オオツキ
スクナガ

「青い芝の会」結成五周年を祝し、今後の一層の御発展・御活動の活発化を御期待申上げます。

貴会が、過去五年にわたる御努力によつて培われた団結と行動の力をもつて、脳性マヒ者自身の手による社会福祉事業団体として活動しておられることは、われわれ脳性マヒ者ならびにその団体全體にとつて大きな誇りであり、希望のよすが、あります。

本会も、資金と同じ趣旨・目的をもつて活動してゐるのであります。いつも資金の果敢な活動に注目し、感服の大きなことを希つております。とくに、貴会が各団体とともに現在実施されてゐる厚生省関係方面に対する直接活動には大いに力強さを感じ、励まされている次第であります。種々の困難を越えてその活動をますます強化されることを期待してやみません。東京一広島間が地理的にありますにも遅いためにたびたびお知らせいたゞく活動実行委員会の連絡会合への本会代表者の参加が残念ながら不可能でありますが、本会もせらの活動を全面的に

支持し、その強化・成功を期待していることを御承知いたゞきたく希望しております。なお、本会も、先に御賛同をお願ひしました各政党に対する質問・要請の提出をはじめ、種々の活動の実施を企画あるいは実行に着手しておりますので、この機会に重ねて貴会の御賛同・御協力をお願ひ致します。

では今日のこの集いが、より盛大な、そして、より有意義な、貴会の六周年へ

の前進の出発点となるよう、遠く広島から

新規、簡略ながら祝辞と致します。

同じ目的に向ひて、お互に頑張りま

しょう！

昭和三七年一月一八日

以上、こゝに差表させていたゞきました

ような方々や団体から、ご祝電など祝

辭をいたゞきました。

この紙面を借りて厚くお礼申上

ます。また、当日左記に発表させていたゞきました

学校・団体から御祝いをいたゞきました。

慎んで御礼申上げます。

東京都立光明養護学校 楊

新宿区役所不自由児父母の会 楊

こだま会議

(以上 謝不回)

青い芝

NO.27
1963.4.1

伊藤先生方四二二・〇八六九
印刷所集
瀧沢由紀子
三誠社 三二一・九四〇九

総会開催!!

左記のようすに三十八年度総会を開きます。
皆様の御出席をお願い申し上げます。

交通案内
都電 新宿—水天宮十三番線
都バス・京王バス
中野南口—新橋(大久保経由)
国立第一病院前下車三分

会場

議題

新年度活動方針

一 日 時
四月二十一日(日)午前十一時

二 会 場
國立第一病院セントラル講堂

三 議 題
1 会則審議

2 新役員承認

3 新年度活動方針

午前中に懇親会を開きます。

当日欠席なさる方は、同封の委任状

を総会前日までにかならずお出し下さい。

当日の昼食はこちらで五十円程度の

ものを用意しておきますが、各自御持

参下さってもけっこうです。

野崎浩一氏死去する
本会賛助会員であり、「ひろばの灯会」「柏会」などを活発にやつてこられた野崎浩一氏は、去る一月二三日午後六時、心臓こゝに生前の氏の徳をしのびへ慎んで哀悼の意を捧げます。

氏は、本会特に社会活動(奉行運動)についてのよき理解者であり援助者であり、その他の方におじても種々の御協力をいたゞいておりましたし、又多くの本会会員が個人的な相談事等でお世話になつていたのですが、このような氏が亡なれることは本会にとってほんとに惜まれてなりません。

こゝへ改めて氏の御冥福をお祈りいたします。

(1)

六、懇談会

3 来年度の活動方針について
内定した新会長、高山久子さんに抱負を語つてもらいました。

「昨年度の運動を見てみますと、会員みんながわかつていなかつたよう見受けられる。わたしとしては内部の團結を強化しよう。意味での後援会を作り、外部の力を会の中に入れ、芝の会の向上に力を入れていただきたい。後援会の具体的なことは今後元分検討する。また前年度に引き継ぎ組織強化に重点を置く。」

4 予算編成について
この場でもつて早急には編成出来ない。三月三十一日までに内定している各部長は、新年度の方針を会計部まで提示する。それに従つて予算を組み、四月七日の役員会で検討する。

5 実行委員報告
一月二十日の日、くるめ園に西村厚生大臣が訪ねて来ました。篠崎さんが大臣にいろいろ質問をしたが、「C.P.者が厚生省へ五回も陳情したとは知らなかつた。C.P.者がわざわざ陳情に来なくては、厚生省へ出してくれればよい。」といつた解答でした。

去る十一月十八日に開かれた五周年大會で新会則の審議が行なわれたことは、皆さん御承知の通りであるが、その際問題として五つの事項が出され、それを後日の役員会で改めて審議することになつたが、その審議結果を報告します。

一、会計を二名にする事。

二、役員の任期を二年にする事。

三、支部の方も本部の様な構成にする事。

四、支部の中に地区委員を設ける。

五、賛助会員の役割をはつきりさせる事。

以上の点について十二月九日の役員会で審議した結果、役員会としては次の様な結論を出した。

(一) 会計を二名にすると責任の所在がはつきりしなくなる恐れがあるし、又、かえつて事務的にめんどうくさくなり時違ひを起し易くなるのではないか、ということで二名案は否認。

(二) 役員の任期を二年にする事は、役員の再任を妨げられないのだからその必要はあまりないし、二年間役員にしばりつけられることは人によつてはかなり苦痛になる、とうことで現状通り任期は一年とする。

中央城南支部合同例会

二月三日午後二時より世田谷塾において中央・城南両支部合同の例会が開かれました。会はまづ自己紹介に始まり、次いで新会則により来年度の本部役員の推せんを行つた。即ち、各自候補者をあげた後、その人々について挙手してもらう、数の多い者の順で次の八名を選んだ。

山北 高山 石橋 篠崎 星野 山口
滝沢 沢井 芝 (岡本 金沢は立候補を辞退した)
続いて話合いを行ない活発な意見が出されたが、その主なものを見約すると

一、会長及び役員は、一般会員とのつながりを保ち、会員の状態や問題、希望等をしつかり把握し、その解決に努めることが大事である。

二、右に関連し、又会員同志よく知り合うため名簿を新たに作り、それに

は暁書程度や職業等を記し、その人がどういふ人だかよく分るようすること。

三、具体的な目標を定め、それにそろ

月々の計画をたてること、そしてその経過を逐一報告すること。又、厚生省等へ

の働きかけにしても、しつかりしたデータをそろえて、筋道をたてて行うこと。

四、会報を月刊にしてほしい。又、地

方会員へのPRを活発にすること。

五、自分だけのことを考えず、みんなで協力すること。尚、当日は天気が悪く

出席は正会員二〇名の他賛助会員の丸山さんと会員の父兄二人。それでも歩行不

能のTさんは大森から自動車で来るほど

だった。

城北支部だより

会員の皆様、支部の皆様、お元気でお

くらですか。城北支部では今年に入つて、一月三日(木)に城東支部と合同で新年会を盛大に開きました。他の支部から参加もありて三十余名の出席、ト

ランプやカルタなどで大いに楽しみました。また、二月十七日には支部の総会を開き、支部会則の承認、先に行つた選挙結果の承認などを行ないました。来年度の新役員は次のとおりです。

支部長 早川徳二郎 副支部長 山本安雄

会計 竹村洋子

レクリエーション委員 尾堀元英

地区委員 横山龍明 (練馬 板橋)

王八龍子 (豊島)

鈴木敏正 (北)

以上の点について、(1) 会議が何の会議を指して云つてゐるのか不明確なので、オ三五条に「但し、こゝで云う会議とは

精神から全般ははれてしまつてゐるよ

うな方法で運営されている支部があるの

で、もつと本部の支部に対する監督を強

くするため「支部結成に際しては支部規

約を提出し、会長の承認を得なければな

らない」という条項を入れたらといふ提

案がされたたつて、これについて、

この新会則は既に大会で承認されたのだ

からそのようなかなりの変更と思われる

ことはすべきでない、という意見と、ま

だ発行されていないのだから今度の総会に修正案を出せる、という意見に分れて

討議が重ねられたのだが、結局、あ

る程度の修正は出来るということになり、

オ三三条の2を「支部は本会別に準じた

支部規約で運営される」と修正。

その2は会則改正に関する条で「本会

則の改正は会員の三分の一以上の連書請

求又は本部役員会が必要と認めた時、云

いと修正することにする。

私 の 署名願い

北海道 小森玉美

私は去年「青い芝」に加入させてもらいました。会長様から送られて来ました署名用紙を見て、さて、困った誰に頼んで良いかと迷いました。近所の人に、いや恥かしい、友人は皆働いていて合えないと、「ああどうしよう」と思つてゐる内に年は明けしたのに忘れていました。その内会報が（二六号）届いてそれを読んでいると思つ出しました。それからあわてて考えてどこへ持つて行くかと思つめぐらし、ああ、そうだ中学時代の先生に頼もうと思つたそくその学校に通つてゐる妹に協力してもらひ、私の願書と署名用紙を持たせて先生の所に……その日は先生の方で預づかつておきます。とう返事があつた。次の日私の所へもどつて来た用紙は何んと空間がありませんでした。そしてこんなことづけがありました。「これからもおおじに頑張つてやんなさい」と励げましの言葉を頂きました。私はとても、うれしくて感動しました。五年も前の生徒を思い出して下さいました。その上何人かの先生にも私のために頼んで下さいました。私はこの感激の心の中で有りがとうといふ気持で一杯になりました。この件に私は何の苦労もせずに署名運営係にすぎませんでした。駄かしい思いもおもしろい想ひも知らずに迷

島田療育園を訪ねて

滝沢由紀子

すつかり春らしくなり暖かく日さしがまぶしくらいの屋下り。ここ南多摩郡多摩村中沢にある島田療育園を田村さんをさしつて訪ねてみました。

洋館造りの白い健物は、まだ健ててもなじ感じで清潔感があふれています。

中へ入るるとすぐ指導員でいらっしゃる片山さんはご足労ねがつていろいろなお話を聞いてたり、実際に療育してゐる六十人からの子供さんたちを慰問とどう形で見学させていただきました。

明るい部屋には可愛らしくベットがいくつも置かれ、その中に一人の乳児からの子供さんたちがござばかりとした恰好で寝かされていました。

「今日は遊びに来ましたよ。」としづかに横になつてゐる小さな彼や彼女たちに声をかけたが、ただじつとわたしたちをみてゐる子供さんや、わたしたちのいふつてることがわかるのか、嬉しそうに笑つてわだしたちを迎へ入れてくれる子さんもいました。

この島田療育園は二年前に建てられたので、おもに重度心身障害児を療育するための施設で、入園してゐる児童の中にはO.P.者はもちろん、サリド・マイド型奇型のお子さん、白痴による障害児のおさんと、重い子供さんたちが園内を一

るのはちよつと生じきですかこの様な体験もあるといふことを知らせてはいけませんでしたか。何分析木ですでとてもへたです。ともかく、私は人の好意は有がたく受け、そのお返しは精いつぱい、この会の発展のため協力したり、又努力したいと思つています。最後に会員の皆様方の御健康を祈りまして終りたいと思います。もし御注意がありましたらどうぞ知らせて下さい。では、さようなら。

一九六三年二月

ボリオ患者も正会員に

川上広

僕は福岡に住んで居る一会员である。いつかの会誌「青い芝」にボリオの资助員の方の「自分達も会の為に努力したい」と言う御意見があつた。僕はそれに両手を上げて賛成した。確かにボリオは我々に比し治療も容易で後遺症もそれ程ではない。しかし重症となれば相当の障害が遺され患者がこうむることもある。とは昔ものゝ世間は未だ我々自ら者を蔑視し侮辱の行動さえす

杯にしてらるのです。指導員の方たちに向つてみると、「今のことろ園児に手を追われ、職員も八人に一人といふ状態で、すでに本當の意味での療育というものがまだ完全に出来てないのです。しかしこれもだんだんとやつていかなければならない事だし、わたしたちも今はりきつてゐるのです。」とこう話して下さいました。この小さき園児たちの未来を証した島田療育園が、よりよい子供たちに育て上げるために、職員はじめ皆さんのご奮闘を祈らずにはいられない氣持で一杯でした。

こうしていちおうの内部を見終つたわたしたちは椅子にこしかけ、テレビを見ている可愛いい園児たちに会合いました。この子供さんはほとんどがO.P.者で、歩行の出来ないお子さんなのです。まちやん、おさむくんひで子ちゃん、さち子ちゃん、えつちゃん、という顔で粘土を手に一生懸命テレビを見ているのです。わたしたちが入つていくと、われに答えるたびにわざと自身頭が熱くなつてしましました。そしてこの子たちだけにでもわたしたちのような苦しみ、悲

る人もゐることは否めない。

一昨年だつたかテレビの英会話を担当する或週間誌が本会の会員の方をモデルにしたと思われる甚だけしからぬ内容の小説を載せ関西の肢体不自由者に対するこの様な不認識を打ち砕く為に我々は相互協力を必要とする。その為にも病気の相違など

んぬんすべきではない。一昨年ボリオが全国的に流行した時世門の眼は一齊にそれだけ向かれた治療と予防に万全を尽し完封し得たと考えてゐる。しかしこの万

全の構があつたにも拘らず多くの患者を出し肢体不自由者が生れた此の子たちが将来の諸問題は甚だ困難であろう。一例を教育施設についてみよう僕の住んでいたる県には公立と私立が各々一つだけこれではそれに収容される子供は極僅かである。こうした問題を解決するには肢体不

自由者自身の团结が非常に必要である。僕は一つの提案をする。それは現在贊助会員であるボリオの方にも正会員になつて頂くことだ、そして会員としての誇りと自覚を持って頂く。このことはより力強くい会となすことになるのではないか。

(代筆)

しみを味合せたくない。と十才前後の可愛い彼たちを前におさらそう感じずに出しました。この島田療育園といふしばらくして、冷たく吹きつける風を背に外へとびらしに民間の施設を見て来て、職員はじめみなさんで感銘しましたが、民間の施設といふだけにちよつとわたしは考えさせられてしましました。民間の施設それは一つに利益関係が異なつてあります。

民間の施設をふやすといふこと。これはわたしたちが利益の中だけにしか生きていかれないといふことになると思います。そうではなく、わたしたちが要求している施設は、利益の中ではなく、明るく楽しく生活していく施設がほしいといふことです。それにはわたしたちは國に対して、民間の施設にあるよなよい面をとり入れてもらえるよな施設を国に要求する事です。こうして書いてきましたが、今すぐ民間施設をどうのとうになつたの?」「一生懸命練習したんだよ。」「ほくたちもきっと歩けるようになるね……。」子供たちは明るく純真何万人といます。そのわたしたちの長い未来を託す施設が、民間だけでたりるでしょうか。当然わたしたちは國立の施設を、と要望されてくると思ひます。

「ラテン音楽について」

酒井健介

アメリカ大陸のうち、メキシコ以南の熱帯の地方をラテン・アメリカと称している。アルゼンチンには独特的な音楽タンゴが生まれ、メキシコ、チリの郷土色豊かな民謡、folkloreが、ブラジルではサンバ、バイヨンが育ち、又、トロピカルリズム（常夏のリズム）の音楽はキューべを中心とし、その土地の美しい風土、生活、環境に強く影響を受けている。メロディそのものは単純で平易ではあつてもそれらと密接に結びついた音楽なので、野性的なファンタジーは實に不思議な魅力を以つて私達の胸に強く響いて来る。文化的には最も未開拓なアフリカから世界で最も鋭い感覚を持つた音楽が存在していると云う事は非常に興味深い問題である。一般的に現代の音楽の殆どがこの種のものである事は現実の事実である。ここでトロピカルリズムの中で誰でも知つてゐるキューべ音楽について書いてみようと思う。キューべ島は一九〇二年にスペインから独立したが、それ迄は一四九二年のコロンブスの大陸発見が契機となつてアフリカから多数の黒人が植民地開拓の為これまで来た。エネルギッシュな労働者で目をつけられながら、その真相を調べるべきだとうことになつた。

十一月会合

出席＝しののめ会、肢体不自由児父母の会、友愛会、青い芝の会。

この会合で特に話題となつたのは、国立身障者更生指導所が最近必要最少限の手術だけしかやらない方針をとり出したことで、入所生がそれを不満としてストライキを起したということについてであつた。そしてその事について、我々としてもこれは無関心でいられない問題であるから、その真相を調べるべきだとうことになつた。

十二月会合

出席＝しののめ会、柏会、友愛会、青い芝の会。

前回の申し合せで、国立センターの問題の真相を一番関係深くセンターコミッショナーの会合から聞くことになつたが、肝心の更友会が来ないで出来てしまふ。そして、年の終りに際してこの一年の各会の経過と新年的計画を話し合つたが、その中で興味あるのは、友愛会が東京集会を開いた時に自衛隊に援助してもらつた事が大分批判されになつたことと、柏会が来年中に身障者なら誰でも利用できる憩いの家を作りたいと計画であった。

いのにお土産を持参して渡つて来た。その土産とはアフリカ独特なエキゾチックなリズムであり打楽器であつた。労働に疲れた彼等が遠く離れた故郷アフリカを忘び、日々の夜に悲しみと微笑を託して、单调なリズムで踊り歌う事は容易に想像出来る處である。この哀れな黒人のリズムと原住民インディオの素朴なメロディと征服者たるスペイン音楽が加わり、これら三つの要素が混然一体となつて発展したのがラテン音楽なのである。それらが底流となつていて田舎ではスペイン、インディオ色の濃い、そして都会ではアフリカ系の音楽を基盤に出来上がつてゐる。キューべ独特の情緒をたたえたりズムキューべ獨得の情緒をたたえたりズム樂器ボンゴ（キューべ獨得の二つ一组の太鼓）やコンガ（ボンゴを大きくした太鼓）やマラカス（木の実の中に乾いた種子を入れた樂器）やクラベス（柏子木）やギロ（ひょうたんに鋸状の歯をつけて擦でこする樂器）等がその演奏の花形である。それらの樂器を主体にしたリズムは官能とロマンスと激しい野性的なムードにあふれ、執拗に繰り返し刻まれるビートに乗つて、聞く人の心にアフリカの密林でもあるかの様な異様な雰囲気を感じさせる。それが長い年月の移り変り同時に、熱帯のギラギラ輝いてくる太陽とカリブ海の心地よいそよ風によつて、陽

オ一次大戦後はジャズ時代であるのに對しオニ二次大戦後はラテンリズムの國際化であり、アメリカを中心と世界に漫透している。此れらが僅かの間に、疾風怒濤でこの樂器やドラム、トランペット、トランペッタ、トランペッタードとかザビア、トランペッタードなど曲を事なく自由自在にラテンリズム配によるものであり、又、旋律の自由奔放なリズム化でもあると思う。ラテンの樂團、ペレス・ブライアードとかザビア、トランペッタードやエドムンド・ロスやカルロス・カンボス等が積極的にあらゆるクラシック音樂やボビュラー音樂のスタンダードな曲を事なく自由自在にラテンリズムにアレンジして新しいムードや別のフレンチに変装させてゐる。どん欲で旺盛な生命力を武器にこれ迄旗艦固持のリズムを容赦なく思うまさに作り変えたラ

二月会合

出席＝偕生会、更友会、しののめ会

青い芝の会。

この身連協が次第に尻すぼみ状態にあるが、それを打解するにはどうしたらよいかという事について話し合ひ、今までのよう話を話し合ひだけに終つてしまふ会合を繰返しても何にもならないから、とにかく、三団体でも四団体でもいいからそれだけで一つのものをつくつてしまつて、実活動として手始めに機関紙を発行することに意見一致し、次回はその準備

とした形をとるため規約を作ることとするが、まだ仮発足の段階なので名称は「身連協準備委員会」ということにし、規約も申し合せ程度にする。そして、通常経費として各団体月額二百円の分担金を納めることとする。

（終）

三月会合

出席＝偕生会、柏会、東京肢体不自由児父母の会、青い芝の会。

前回の話し合ひに從ひ、一つづちゃんと

身体障害者団体連絡協議会（身連協）は、各身体障害者団体が孤立化することを防ぎ、身体障害者の人権の擁護・福祉の向上および社会的歩調の伸長を目的に、その意志と行動の統一のため、自由にして民主的に運営される連合組織である。

父は神戸裁判所の検事であつた。長兄は早くから祖父母に育てられ私は小児マヒになつたので東京の医師の治療を受ける為祖父母の家に移つた。父母次兄と弟皆結核性の病で亡くなつて私は父母の顔も知らない。祖父は農家の出で学校には行かなかつた。僅かに寺小屋から漢学の塾に行つただけである。其塾で井戸を堀ることとなつて祖父がはだかで井戸の中に居た時、役場に勤めるようう使者が来た。それから庄屋から地方廻りして農商務省の参事官となつて明治十八年歐州視察に行つた。庄屋であつたので武家ではないが帶刀を許されていた。

私が物心ついてから知つたものは足を治療する為の大きな電池、直流四十ボルト導線の先に布で包んだ極がある水に湿して足に当てると大変痛い。それから祖父が洋行した時の十数人の写真と英和辞典と和英辞典であつた。それから大礼服（金モールの付いた礼服）とネルソン帽である。祖父は英語を知らなかつた同行者に英語を知つて居る人があつた。日本を船出して印度洋を渡りマルセイユに上

國に何百里離れて遠き満洲の紅葉日々にてらざれて友は野すえの石の下。思ば悲し昨日まで真先かけて突進し敵をさんざらしたる勇士はここにねむれるか。折からおこる実質に友はようよう頭あげ御國の為だおくれずには』の歌が出来た。海軍は敵艦隊が北を廻るか対島海戦を通るか心配であつた。敵は急いでいるから対島海戦を通ると予想して待つて居た。『敵艦見ゆ。皇國の興廢此一戦あり各員一層奮斗努力せよ』旗艦に乙旗が上つた。日本海軍大勝利敵艦全滅号外！遠い満洲での戦いであつたが明治天皇は広島大本營で軍務に就かれ国民は真剣に心配し勤いた。軍人の妻が夫の心が浅つた者に引かれて働けないと悪いと云つて自刃した者も多數あつた程であつた。それに反し満洲事変が始まつた時は識者は敗けると思った人が相当あつた。軍人の士氣国民の真剣味が比較にならなかつた且アメリカの機動力を過少評価した軍人が多かつた。此際儲けようと云う人が相多かつた。

私が小学校に入つたのは九つの時であつた体が弱かつた為である。いつも女中がついて居て授業が終るまで教室の後方に腰かけて居た。家の近くに小学校が出来て転校する迄二ヶ月程の間であつた。私は内気で手を差げたこともなく先

かつた。先生が心配して家へ来られた事もあつた。倉持先生は其当時先妻を亡くし一人子供があつた。先生と私の家の女中と恋愛関係(今のように公然とではなかつた)になつた。祖父が其当時区会議員学務委員であつた。祖父母が仲人になつて結婚させた。娘が先生は酒呑みで借金があつた。祖父は自宅の地所内にある貸家に移転させ。母が時々夕食時に倉持先生を招いて酒を呑ませた。そして酒は私の家に来た時はいくら呑んでもよいが他所では呑んではいけないと云われた。私も時々其奥さん即私についていた女中におぶさつて先生の家に行つた。子供が生れたが後で結核になつて母子共に死んだ。後妻は私立小学校の校長の娘が來た。そして私が結婚する少し前迄交際してゐた。小学校二年の六月に近くの小学校に転校した。まだ工事中で雨が降ると歩いて行かれない。女中におぶさつて行つた。休み時間にも運動場に出られず、二階の教室に一人居ると風の強い日には無気味に揺れるのを感じた。運動会は懲から見ただけ、遠足に行かれずつまらなかつた。相変わらず病弱で二ヶ月以上も出席したことがある。受持の先生と級長とが見舞に来て下さつたのを覚えて居る。

城東支部の皆さんいかがおすごしですか
か、大分あたたかくなり春はすぐそこ
来てくる様な今日頃ですネ。
さて、さる二月十七日に城東支部今年
度最後の例会を開き新支部役員の選出と
支部内則の作成決定をおこなひました。
・城東新役員
　支部長　増山　潤
　副部長　沢井義之　小谷和子
　会計　出口定治（賛助会員）
　レクリエーション部　葉山祥男
新支部長の増山君は入会したばかりで
すが、とても話発明朗な人できつと昨年
とは段違いの支部活動を行ってくれると
思ひますでも昨年同様会員皆さんの協力
が必要だと思ひます……。
それと本部役員選出は城北城東合同で行
いました。
　次の通りです
　山北　和田、早川、葉山、星野、多田、
　さんの六名です。
　最後に両支部合同でゲームをして遊び
　大分日のびた町角にそれぞれ家路につ
　く人二次会を楽しみにとちりつてくましま
　た。
　最後に二ヶ年間も僕に協力して下さ
　た事を感謝します。

ネルがあつて便所は勿論水槽で其トンネル内に上水道も下水道も人道もある今の東京のように地を堀り返す必要はないがつた。更に面白い話は下水の水を浄化し河水に流すが其水をのんで見せたと云う又道路は毎日水で洗われて清潔であつたそうだ。

祖母は肉食や外出を好まず洗濯や張物裁縫をよくした。兄はあまり丈夫でなかつたが学校を休むよなことはなくいつも小さな紙に字を書いていた。小学校から中学迄首席級長を通し才一高等学校（其頃高等学校は全国で八つしかなかつた）東京帝國大学と秀才コースを通つた。私は左足が役にたたない上に病弱であつた。私は足のことよりも病弱であつたこの方が其後今日に到る迄非常なマイナスになつた。幼い時屋外に出るのは稀に乳母車に乗せられて庭に出るか治療に人力車で行くだけであつた。普通病気の時は往診してもらつた。私を主に育てたのは前記祖父が洋行した時同行した人の妻であった。学校に行くようになつて毎年正月にタコを持つて来て「大きくなつたね」と云うのが慣例であつた。学校に行くまでは女中（二人居た）相手に折紙したり人形を作つたりしたが病床に居る時の方が多かつた。生活程度が町家と非常に異つて店舗ので近くの小供と遊ぶことがなかつた。今と異つて町家の子供は普

鼻汁を二本垂して居て衣服も不潔であつたので潔癖の祖母は近づけるのを好まなかつた。私が八才の時日露戦争が始まつた。子供の時なので外部の事情は知らなかつたが我が家も戦時体制に働き始めた。米国へ輸出する為祖母が主になつて有閑婦人を集め絆木の婦人帽を作る講習会をやつて沢山婦人が家に来た。一番骨が折れたのは蚕姫であつた。生糸を輸出しで軍艦や大砲を買わなければならぬ。桑の木が數本あつたが増植して我家の一室を養蚕室にした。

バルチック艦隊がウラジオストスクに向うらしい。其前に旅順港を封鎖して敵艦がが出られないようにしなければならない。船にコンクリートをつめて港口に沈めに行く。『船内陥没なくたずねる三たび杉野はいすこ杉野はいすや』広瀬中佐が船を沈める時杉野兵曹長が見えなかつた歌だ。乃木大将と黒木大将との陸軍は壕を掘つて要塞地下へ進み爆破した。号外！号外腰に沢山鉛を付けた号外壳りが走つて行く。二三行で一錢少し字数が多いと二銭国民はそれを買つて読む。其時代の二銭は大金であつた焼いもだつたら六人で食べ切れない程あつた。旅順港陥落『旅順開城約成りて敵の將軍ステンゼル乃木大将と会见の はしごと水餃子』の歌が出来た。陸軍は更に進み二〇三高地まで地占領！婦人の髪型が皆二〇三高地まで

* 城北城東支部 *

* 合同例会のお知らせ *

もう春も間近のことでしょう。支部の皆さまお元気でしょうか。

合同例会を左記のように開きますから、皆様多数御参加下さるようお願ひします。

一、日時 四月十四日(日)午後一時~四時

一、場所 渡辺圭子さん宅

江東区深川三好町二-一十六

一、会費 三十円(おかし代)

一、集合 國電両国駅ホーム十二時二十分

(時間厳守)

城北支部長 増山 潤

城東支部長 宮島満雄

支部長就任を前に

増山 潤

四月より城東支部長を引き受ける事になりましたので、よろしくお願ひします。

私を知らない方にこの紙面を借りて自己紹介せしますと、

四人兄弟の次男坊で四月に二十四才になります。生後間もなく発病し、言語障害、四肢マヒ等の障害はありますが、実生活で人手を借りません。

百六十二センチ、五十九キロの体に眼鏡をかけて、左手で会社の帳簿をつけている姿を想像下さい。それが私です。

感動ですか! スボーツですか! 出来ません

ので見る方です。その他、切手のコレクション。音楽を聴く事です。

あまり気がすまないのでやめます。ただ、城東支部を皆さん的心のよりどころとなるよう運営して行きたいと思います。

皆さんの御協力を願い致します。

城東支部の地区委員に次の三名を決定しました。

古河 明子さん 葉山 祥男君

沢井 義之君

古河支部より

白石 明子さん 葉山 祥男君

古河支部では先頃、古河市議会に対し青い芝古河支部活動資金補助を陳情してました処、左の如く通達がありましたので御報告致します。

貴殿の提出した左記陳情は昭和三八年三月十二日のオ一回定例市議会で左の意見を付し採択と決定しましたから御通知致します。

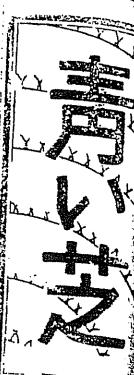
陳情の審査の結果について

貴殿の提出した左記陳情は昭和三八年三月十二日のオ一回定例市議会で左の意見を付し採択と決定しましたから御通知致します。

一、件名 領情才二九号 青い芝の会活動資金補助について
二、委員会の意見 領情の趣旨を諒とす
るものであり、新規な補助であれば本件の特殊事情に鑑み執行部においても特に善処せられないのであります。

編集後記

(12)



総会終る告白

古河議務才三一號 発行所 世田谷区世田谷二-100三四

伊藤先生方四二一-0へ六九

青い芝の会古河支部長

(1)